

# 他社特許をヒントにした 効率的な自社特許の出願方法

1名分料金で  
2人目無料セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/240525>

- ◆日時:2024年05月14日(火) 13:00~16:00
- ◆【アーカイブ配信受講:5/15(水)~5/22(水)]を希望される方は、  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/240525> A こちらからお申し込み下さい。
- ◆会場:【WEB限定セミナー】※ご自宅や職場でご受講下さい。
- ◆受講料:1名につき49,500円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で49,500円(税込)から  
・1名で申込の場合、**46,200円(税込)**へ割引になります。  
・2名同時申込で両名とも会員登録していただいた場合、**計49,500円(2人目無料)**です

## セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

### ●講師: 廣田弁理士事務所 所長弁理士 廣田 浩一 氏 【ご専門】化学・バイオ

#### 【講演の趣旨】

特許を取得できる発明というものは、いわゆる大発明のようなものではないかと誤解されている方が多いです。私も、今から30年近く前になりますが企業の研究者であったころは、そのように誤解をしていました。当時、上司から発明をして特許を取得するように指示を受けましたが、最初からそのようなことは自分には無理だと思っていました。

しかし、私も特許業界に入り、特許制度の仕組み・プラクティスがわかりましたら、自分の能力であっても、研究者時代にいくつか特許は取得できたであろうと思います。特許の実務では、既存の「タテ」型のもを「ヨコ」型にしただけのものであっても、特許を取得し得ます。特許制度の仕組み・プラクティスがわかれば、特許を取得することは困難ではありません。

本セミナーでは、特許が自社ビジネスに資するものであることを理解した上で、他社特許をヒントにしてどのようにすれば誰でも効率よく特許を取得できるか、最小の労力で最強の特許を取得できるかを理解していただくことを目的としています。

#### 【プログラム】

- 競争優位のためのビジネスツールとしての特許
  - 特許権取得によるビジネス上の利点
  - 他社ビジネスに影響を与える他社特許
- 自社ビジネスに寄与し得る特許出願戦略と出願書類の留意点
  - 他社特許情報をどのように活用するのか
  - 他社特許情報の活用例
  - 先発企業の特許戦略
  - 後発企業の特許戦略  
「シュープレス用ベルト」事件を考える  
「医療用ゴム栓組成物」事件を考える
- 自社ビジネスに寄与し得る特許出願戦略と出願書類の留意点
  - 自社ビジネスを考慮した戦略
  - 自社出願戦略
  - 権利化でき、無効とされないこと
    - 発明に関する拒絶・無効理由がないこと
    - 書類に関する拒絶・無効理由がないこと
    - 手続に関する拒絶・無効理由がないこと
    - 記載不備が生ずる背景
    - 実務上問題が生じやすい記載不備
    - 特許請求の範囲の文言の選択
    - 特許請求の範囲についての留意点
    - 明細書についての留意点
    - 明細書と実施例との関係
    - ノウハウの漏洩がないこと
    - パラメータクレームの活用

### 『他社特許』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒< LIVE / アーカイブ >

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

#### ●セミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>